

鹿児島県漁海況週報

平成22年5月13日発行(5月6日～5月12日)
第2353報(旧暦:3月23日～3月29日/月齢21.6～27.6/潮汐:小潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

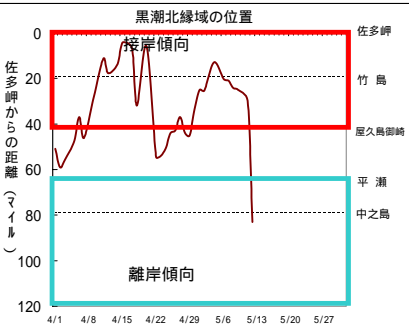
黒潮北縁域は5月12日現在、先週より南下し中之島の南4.1マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は5月11日現在、54マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、笠利崎で変わらず、佐多岬、屋久島御崎、中之島、甌海峡で0.3～0.6 降温し、その他の海域では0.1～1.8 昇温した。平年比較では鹿児島で“かなり高め”、佐多岬、竹島で“やや高め”、中之島で“かなり低め”、黒潮流域、笠利崎で“やや低め”、その他の海域は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	24.7	+0.3	-0.6	やや低め
鹿児島	21.8	+1.8	+1.8	かなり高め
佐多岬	22.3	-0.5	+1.4	やや高め
竹島	23.3	+0.1	+1.2	やや高め
屋久島御崎	23.6	-0.5	+0.5	平年並み
中之島	23.4	-0.6	-1.4	かなり低め
笠利崎	22.8	+0.0	-0.8	やや低め
与路島	23.1	+0.7	+0.0	平年並み
与論	23.9	+0.8	+0.2	平年並み
甌海峡	20.8	-0.3	+0.6	平年並み
甌島西	20.8	-0.5	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は5/12～13
串木野 - 甌定期客船観測は5/12
甌島西(浮岩礁)観測は5/13

【漁況】

定置網

甌島海域では、メジナ(500g)が多い日で100kg、ウスバヒキ(1kg)が多い日で60kg、ブリ(7kg)が60～100尾/日の入網。西薩南部海域では、ブリ(6～7kg)が1トン/日、ブリ(1.5kg)が4トン/日、ヒウオ(200g)が200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(6kg)が250尾/日、イサキ(200～300g)が250kg/日、ウスバヒキ(1.5～2kg)が40～50kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でブリ(5～8kg)が60尾、コマサハ(300～400g)が120尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で66統がカクチイワシ、マアジ小、ソウダガツオ主体に113トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、ヒラソダ、アカマス主体に23.8トンの入網。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、中ヒを150箱/統・日、小ヒを10～20箱/統・日の漁。屋久島海域では中ヒを13～280箱/統・日、中中ヒを2～80箱/統・日の漁。

パッチ網

西薩海域では1日のみカリ混じりのシラスを3.5トン/統・日の漁。西薩南部海域では1日のみカリを5トン/統・日の漁。志布志湾海域では製品で10トンの入札が

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

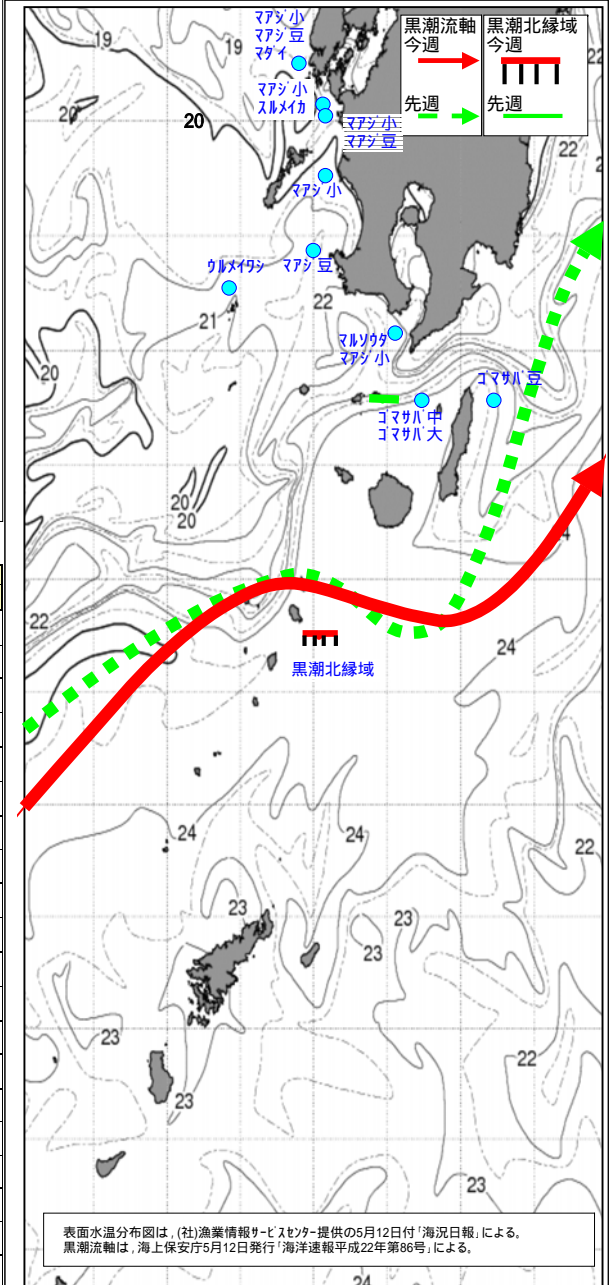
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	3	27	天草沖	マアジ小57	8.9	0	-	0	0
		中	21	74	長島 串木野沖 野間池沖 阿久根沖	マアジ小38	3.5	7	43	11	34
	枕崎	大	5	165	宇治 種子島東	クルマイワシ68	33.0	0	-	0	-
		中	12	323	馬毛島 立目崎沖 種子島東	コマサハ中89	26.9	0	-	12	153
	内之浦	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
計	大	8	192	-	-	24.0	0	0	0	0	
	中	33	397	-	-	12.0	7	43	23	187	
東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	27	25	阿久根沖 長島	カクチイワシ90	0.9	5	16	13	9	
	内之浦	0	-	-	-	-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	66	113	-	カクチイワシ59	1.7	36	53	55	51	
刺網	阿久根	139	36	甌	ヒナゴ100	0.3	15	2	88	14	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-	-	-	0	-	0	-	
		小	0	-	-	-	2	13	0	-	
		海旋	0	-	-	-	0	-	1	230	
	山川	中	0	-	-	-	0	-	0	-	
		海旋	3	949	-	カツオ小89	316.4	0	-	3	1,620
瀬戸内	小	-	-	-	-	-	-	-	-		

キビナゴ刺網

甌海域では、5～30箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、2～8箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3箱/隻・日の漁。

その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(1kg)を多い船で20kg/隻・日、刺網でカワリ(150g)を多い船で100kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でチダイ(200～300g)を16kg/隻・日、マダイ(300～500g)を10kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では潜水器でトサカリを2日で10トンの漁。志布志湾海域では、小型底曳網でヒメ(0.5～1.5kg)を10～20kg/隻・日、ウチエビ(100～200g)を10～20kg/隻・日、刺網でアカマス(100～200g)を50～150kg/隻・日の漁。種子島海域では、素潜りでトコシを2kg/人・日の漁。屋久島海域では一本釣でコマサハ(800g)を40～50尾/隻・日、ハマダイ(700～800g)を1日のみ多い船で200kgの漁。奄美南部海域では、日帰りの旗流しでソテイ(胴体のみで12kg)を1～12本/隻・日、2日操業の旗流しでソテイ(胴体のみで12kg)を14～16本/隻・日、一本釣でチウオ(1～1.5kg)を75kg/隻・日、チカキントキ(1～1.5kg)を50尾/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の5月12日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁5月12日発行「海洋速報平成22年06号」による。